

し、新たなコーポレートアイデンティティに合わせた社名に設定。ブランドの浸透を図っていく。また、70周年の記念事業として開発した生活提案型の新商品「セブンドアーズ」を紹介。室内ドアに様々な機能を付加したシリーズであり、プロダクトデザイナーの佐藤オオキ氏がデザイナーを担当した。

祝宴は和泉洋人内閣総理大臣補佐官の乾杯発声で開始。顧客である建具販売店、協力業者の建具製造店、関係企業や関連団体の関係者が一同に集い、同社の創業70周年を祝った。



全国建具・小松会長

祝宴の間に行われた来賓挨拶では、小松俊悦全国建具組合連合会会長が壇上に立ち「建具は生活に根差した製品であり、その建具に長年携わってきたことに心から敬意を表する。組織が70周年を迎えることは大変なことであり、経営者の指導力、社員

の努力、協力業者の支えがあって可能になった。当会も今年は60周年に当たり、7月10日と11日に東京で60周年記念大会を開催する。建具業界の発展のため、互いに精進し、今後の益々の発展を祈念する」と、歴史を積み重ねてきた同社を称えると共に、全国建具60周年記念大会の取り組みを説明した。

## 創立70周年記念事業

### 生活提案型新商品「セブンドアーズ」発売

#### グループ企業を7社体制に再構築

阿部興業(株) (東京都新宿区、阿部清英社長) は4月28日、生活提案型ドアの新商品シリーズの発売を発表した。

同社は今年、創業70周年を向かえ、その記念事業として新商品の内装ドアを新発売。世界的なプロダクトデザイナーであるデザインオフィスNEND O代表の佐藤オオキ氏のデザインによる生活提案型の木製内装ドアを開発した。

新商品は「セブンドアーズ (SEVEN DOORS)」と名付けら

れ、生活スタイルに合わせて様々な機能を付与した。シリーズは全7種類。「ランプ (LAMP)」は玄関の電子錠の配線技術を使い、照明器具を一体化。「ベイビィ (BABY)」

は大人と幼児がそれぞれのサイズで開閉できるドア。「ウォール (WALL)」は柵や額縁がドアを覆うことで壁とドアとの調和を図った。柵と額縁にはVカット技術を応用。額縁は簡単に脱着可能でありながらドアの開閉時に揺れないよう、新たな接合部を採用した。「ハン

グ (HAND)



新商品を説明する阿部専務

NG) は2・5mmのマグネットシートをドア内部に仕込むことで、ゴミ箱やプランター、トレーなど様々なアクセサリをドア表面に取り付けることができる。「スライド (SLIDE)」はドアの上部を横引きにして明けられる仕様。通風や採光、隣の空間の借景としての機能を付加した。「クミコ (KUMIKO)」は日本の建具の伝統技術である組子細工の柄をグラデーション状に表現。伝統技能と現代的な工業力が組み合わさった製品となっている。「コー



新商品「セブンドアーズ」の商品



スライド機能など様々な特徴を持つ

ナー（CORNER）は部屋の角部分からの開閉ができる構造。家具のレイアウトの幅を広げると共に、ドアの開口が大きくなることで車椅子の出入も簡単になる。

グループ企業は7社に再編。社名を刷新し、全社のロゴを統一した。ABEKOGYO（阿部興業）は木製ドア、建具、造作家具を販売する従来からの主幹事業を行う。ABESTATE（アベ・エステート）は所有不動産及びマンションの建物管理委託業務を担当。ABEMATERIAL（アベ・マテリアル）はドアや建具の資材調達に特化。ABEINTERIOR（アベ・イ

ンテリア）は大型物件にも対応する材工トータル納品体制を確立。ABEINDONESIA（アベ・インドネシア）は日本及びアセアン諸国へ向けたドアの製造販売とアセアン諸国での施工が業務の主体。ABECRAFT（アベ・クラフト）は家具・建具の施工とメンテナンス対応を請け負う。ABEHOME（アベ・ホーム）は住宅資材の販売、木製什器やウッドデッキの製造施工、金物プレカットによるミニハウスなどの開発を業務とする。

同社グループでは、戸建住宅のみならず、大型物件や公共建築まで幅広く受注していく体制を整える。